

授業科目名	ボランティア活動	単位数	2単位
担当教員名	基幹教員	担当形態	複数
実務内容 (実務家教員の場合)			
「学位授与の方針」との関係			
DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力) DP5. 共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる(継続力)			
授業のテーマ及び到達目標			
(1) ボランティアを通して、共生について考えることができる。 (2) ボランティア活動を通して、労働意欲を高めることができる。 (3) 課題探求能力・問題解決能力を高めることができる。			
授業の概要			
ボランティアは「自発的な意志に基づき、他人や社会に貢献できる行為」であり、活動には「自主性(主体性)」「社会性(連帯性)」「無償性(無給性)」等として捉えられている。本学では、地域貢献というだけでなく、支え合う共生社会の一貫であると自覚し、目的を持ってボランティア活動を実施している。また、実践を通じて、課題探求能力の向上及び社会に貢献する奉仕の心の育成を育み、教育効果の向上を図ることを目的としている。			
授業計画			
第1回：ボランティアとは 第2回：ボランティアの意義 第3回：ボランティアとインターンシップ 第4回：ボランティアと共生 第5回：ボランティアのあり方(1)：大学および大学生 第6回：ボランティアのあり方(2)：地域 第7回：ボランティアの留意点(1)：大学側 第8回：ボランティアの留意点(2)：地域側 第9回：ボランティア先の選定 第10回：ボランティアの申請 第11回：ボランティアの活動について 第12回：ボランティアの記録 第13回：ボランティアの振り返り 第14回：ボランティアと今後の活動 第15回：まとめ			
スクーリングでの学修			
テキスト			
資料配布			
参考書・参考資料等			
(1) 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課『ボランティアについて』 <a href="https://www.mhlw.go.jp/shingi/2007/12/dl/s1203-5e_0001.pdf">https://www.mhlw.go.jp/shingi/2007/12/dl/s1203-5e_0001.pdf</a> (2) 文部科学省 『青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について(答申)』 <a href="http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1287510.htm">http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1287510.htm</a>			
学生に対する評価			
活動報告書をもって総合的に評価する。			